



いたびつ 板櫃 <校訓> 真理の探究 自主躍進

令和5年10月11日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

体育大会に寄せて～前田先生からのメッセージ～

第68回板櫃中学校体育大会実行委員長の前田和哉です。先生からは、3つお話があります。

- まず、1つ目は、体育大会に向けての諸注意です。熱中症についてです。

朝晩は涼しくなってきましたが、日中は日差しが強いです。体育の授業はもちろん体育大会の取組では必ずマスクを外して活動するようにしましょう。水分は多めに準備して下さい。体調が悪い場合は近くの先生に伝えるようにしましょう。

服装についてです。夏の体操服と帽子を必ず着用して取り組みましょう。忘れた場合は見学となります。残暑の中の授業ではシャツを出しての活動は認められていましたが、体育大会は行事です。シャツを入れ、身だしなみを整え、髪が長い人は必ず結び活動しましょう。以上です。

- 2つ目は、先生はどんな体育大会にしたいかという願いです。

「板櫃中学校の生徒全員が体育大会を楽しみ、体育大会を通して自分はこの力を身に付けることができた」とそれぞれが言える体育大会にしたいと願っています。そして、その力をこれからの人生で発揮して欲しいとも思っています。「体育大会を楽しみ」と言うのは楽しみ方のことです。体育大会に向けて準備する楽しさ、人のために頑張る楽しさ、競技する楽しさ、応援する楽しさ、人を勇気付けたり励ましたりして人に寄り添う楽しさ、最後まであきらめない楽しさ、責任を果たす楽しさ、自分の能力を最大限に発揮し見る人を魅了する楽しさなどです。さまざまなシーンで体育大会を楽しみ、スポーツを好きになってもらいたいと願っています。スポーツや運動が苦手な人はチャンスです。さまざまなシーンで楽しめる場面を探し、楽しさを感じることができれば、今後の自分の力となるはずです。力を身に付けるには意識を変え行動することです。前向きに、全力で取組、全力で楽しんで下さい。

- 3つ目は、体育大会のテーマ曲についてです。

開会式が終わりテントに移動するときや休憩時間にかける曲です。去年はブルーハーツの「人にやさしく」でした。テントについたらみんな「頑張れ!」と叫び体育大会が開幕しました。今年も同じ曲でと考えましたが変更します。今年度の曲はキン肉マンという漫画の主題歌「キン肉マンGo Fight!」です。キン肉マンは、おっちょこちょいで、ドジで、でも愛されキャラで、時にはかっこよく、時には強い、そんなキャラクターです。なぜこの曲を選んだのか、それは歌詞にあります。「ああ 心に愛がなければ スーパーヒーローじゃないのさ」という歌詞です。「心に愛」とはどう



いうことでしょうか。優しさや思いやりがなければヒーローになれないということではないでしょうか。2学期の始業式で校長先生が話してくれたことを覚えていますか。さまざまな行事がある中で、個人の違いを認め合うことが大切だという話を頂きました。うまくいかなかったり負けたりしたら他人の責任にする、先生はそんな姿は見たくありませんし、その考えでは人として成長しないでしょう。勝利をすれば仲間のおかげ、負ければ自分の責任。それがヒーローになれる考え方だと先生は感じています。今年の体育大会では誰がヒーローになるでしょうか。みなさん、この体育大会でスーパーヒーローになってください。ここにいる全員で体育大会を盛り上げ楽しみましょう。因みに2番目の歌詞は「ああ 果てない夢を追いかけて スーパーヒーローになるのさ」です。以上で先生の話が終わります。

降水確率80%な明日に～失敗か成功か?～

